

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年10月11日(2023.10.11)

【公開番号】特開2022-71627(P2022-71627A)

【公開日】令和4年5月16日(2022.5.16)

【年通号数】公開公報(特許)2022-085

【出願番号】特願2020-180691(P2020-180691)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年10月2日(2023.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄を変動表示可能な表示手段を備える遊技機であって、

複数の図柄が各変動表示領域内で変動表示されると、第1演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を変化させずに各図柄を同一線上に揃える一方、前記第1演出モードとは異なる第2演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を不規則に変化させて各図柄を前記第1演出モードにおける前記同一線上に揃えない演出を実行可能であり、

前記演出では、

前記第1演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がない一方、

30

前記第2演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

40

[適用例1]

複数の図柄を変動表示可能な表示手段を備える遊技機であって、

複数の図柄が各変動表示領域内で変動表示されると、第1演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を変化させずに各図柄を同一線上に揃える一方、前記第1演出モードとは異なる第2演出モードにおいて図柄の確定停止ごとに各図柄の停止位置を不規則に変化させて各図柄を前記第1演出モードにおける前記同一線上に揃えない演出を実行可能であり、

前記演出では、

前記第1演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がない一方、

50

前記第2演出モードにおいて各図柄のうち互いに前後方向で重なって確定停止する図柄がある。

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

30

40

50